

放射能関係のお知らせ

2017年5月2回(C週)

お届け日:2017/5/8~5/12
発行日:2017/4/24



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/4/20(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果実	甘夏	品目で検査済	小田原
	柑橘類で検査	品目で検査済	南伊豆
	いちご	品目で検査済	たまつくり・とちのみ・はが野・佐原
	すいか	品目で検査済	八千代・北つくば
	メロン	品目で検査済	葉菜野果・旭村・ほこた
りんご	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園	
果	きゅうり	品目で検査済	みちのく野菜・八千代・野菜くらぶ・邑楽館林・村悟空・佐原・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済	谷田部・沃土
		検査予定	あいづ・たまつくり
	絹さや	検査予定	二本松・ふくしま未来・たまつくり
	スナップえんどう	検査予定	あいづ・二本松・ふくしま未来・八街・風土の会
	ズッキーニ	果菜類で検査済	沃土
		検査予定	風土の会・飯山
	トマト	品目で検査済	谷田部・葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ・沃土・八街
		果菜類で検査済	元気会・村悟空・佐原・いちかわ
		検査予定	たまつくり
ピーマン	果菜類で検査済	谷田部・八千代・沃土・和郷	
ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷	
	果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空	
アスパラ	品目で検査済	うつのみや	
	検査予定	庄内たがわ・あいづ・飯山	
大葉	葉菜類で検査済	村悟空・和郷	
キャベツ	品目で検査済	谷田部・八千代・たまつくり・よこすか葉山・三浦EM・遠州	
	葉菜類で検査済	有機農法ギルド・常総産直・野菜くらぶ・村悟空・海上・佐原・和郷・八街・風土の会・三浦市	
小松菜	品目で検査済	有機農法ギルド・葉菜野果・野菜くらぶ・群馬モグラ・沃土・南埼玉・佐原・風土の会	
	葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・やさと・草の会・八街	
サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街・和郷・風土の会・グットファーム	
	検査予定	菅平・佐久ゆき・トップリバー	
チンゲン菜	品目で検査済	あゆみの会・佐原	
にら	品目で検査済	葉菜野果・沃土・八街・遠州	
	葉菜類で検査済	元気会	
ねぎ	品目で検査済	常総・たまつくり・南埼玉・沃土・八街	
	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・村悟空・佐原	
葉ねぎ	品目で検査済	村悟空・南伊豆	
	葉菜類で検査済	谷田部・常総産直・沃土・海上・佐原・サンド旭	
ブロッコリー	品目で検査済	夢みなみ・谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・埼玉産直・海上・佐原・サンド旭・八街・和郷	
	検査予定	あいづ・沃土	
パピーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	ほうれん草	品目で検査済	新しいわて・常総産直・草の会・沃土
		葉菜類で検査済	あいづ・谷田部・八千代・有機農法ギルド・たまつくり・野菜くらぶ・佐原・八街・和郷・風土の会
		検査予定	ハヶ岳モグラ会
	みず菜	葉菜類で検査済	谷田部・葉菜野果・沃土・佐原
	ミックスカールスプラウト	品目で検査済	フェニクス
ルッコラ	品目で検査済	葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷	
	葉菜類で検査済	野菜くらぶ・和郷	
	検査予定	谷田部・八千代・常総産直・やさと・草の会・沃土・海上・佐原・八街・風土の会・グットファーム	
レタス	品目で検査済	谷田部・八千代・常総産直・やさと・草の会・沃土・海上・佐原・八街・風土の会・グットファーム	
	検査予定	佐久ゆき・トップリバー	
ロメインレタス	葉菜類で検査済	グットファーム	
若芽ひじき	品目で検査済	寺島	
かぶ	品目で検査済	谷田部・たまつくり・沃土・佐原・八街	
	根菜類で検査済	八千代・風土の会	
	検査予定	やさと	
ごぼう	検査予定	利根川・清瀬	
しょうが	根菜類で検査済	和郷	
玉ねぎ	品目で検査済	小田原	
大根	品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・村悟空・海上・佐原・和郷	
	根菜類で検査済	八千代・たまつくり・沃土・八街・風土の会	
人参	品目で検査済	和郷・風土の会	

●2016年産米の検査

検査対象の産直産地のお米の検査を玄米で行い、検査は全産地終了しました。2016年産の下記の産地・銘柄は、すべて不検出です。

青森県:JA津軽みらいの青森つがるロマン
岩手県:JAいわて花巻の岩手ひとめぼれ、JA新しいわての岩手いわてっこ
宮城県:JAみどりのの宮城ひとめぼれ
秋田県:JAこまちの秋田あきたこまち・オーリア21の秋田あきたこまち・花咲農園の秋田あきたこまち・JA秋田ふるさとの秋田あきたこまち、JAかづのの秋田淡雪こまち
山形県:JA庄内たがわの山形はえぬき、JA山形おきたまの山形ササニシキ、庄内協同ファームの山形つや姫
福島県:JA会津つばの会津こしひかり
新潟県:JA北蒲みなみの新潟こしひかり・JAささかみの新潟こしいぶき・JAいしがた南蒲の新潟こしひかり・JA魚沼みなみの魚沼こしひかり・JAえちご上越の新潟こしひかり・謙信の郷の新潟こしひかり・JA佐渡の佐渡こしひかり
茨城県:JAつくば市谷田部の茨城こしひかり
栃木県:日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(19検体中17検体不検出 2検体は白米で検査を行い不検出)
千葉県:JA君津市の千葉ふさおとめ・ちば緑耕舎の千葉こしひかり
埼玉県:南埼玉産直ネットワークの彩のかがやき
長野県:JA佐久浅間の長野こしひかり

放射能は玄米のぬかにたまる傾向があります。玄米で検査後、供給は白米および玄米で行います。

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
まいたけ	品目で検査済	雪国
4種のきのこセット	品目で検査済	谷田部・雪国・丸金グループ *生しいたけから放射能が検出されました。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/4/12	6.7
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
4種のきのこセットのしいたけ 谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
なめこ	谷田部	2017/3/24	4.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
コアード栃木こしひかり(玄米)	日本の稲作を守る会	2016/10/21	3.9
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

*白米では不検出でした

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ きなり 346 300	もやしと豚肉のチャンプルーセットのしいたけ	2017/3/1	5.5
コトコ きなり 347 294	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ		
コトコ きなり 360 306	野菜たっぷりのつけごはんセットのしいたけ	2017/4/12	6.7
コトコ きなり 348 304	具だくさんの牛肉きんぴらセットのまいたけ水煮	2017/2/27	3.2
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

●青果の検査について

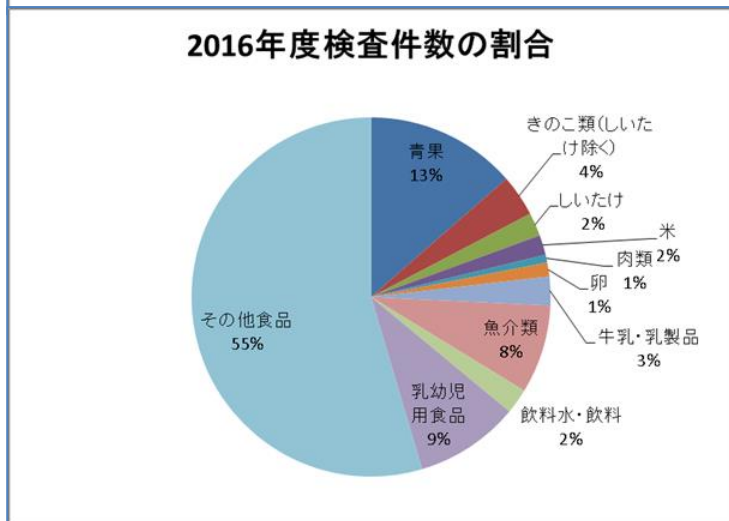
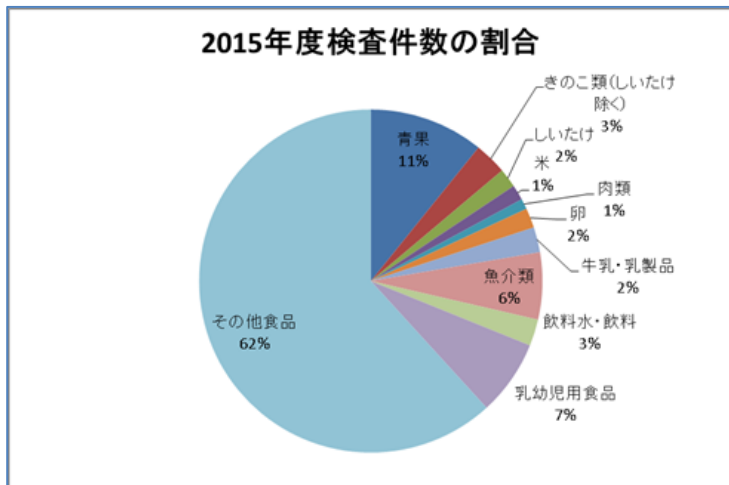
*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県)の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。
*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

2016年度のパルシステム検査報告 その1

2016年度を振り返り、検査結果の概要を報告いたします。

● 2015年度との比較

放射能の検査は、2015年度は5067件(内検出件数は86件)、2016年度は4023件(内検出件数は65件)でした。それぞれ不検出率は、2015年度が98.1%、2016年度98.3%でした。



2016年度より、乳幼児用食品の検出下限値を1Bq/kgとしました。そのため、検査時間が長くなり、検査する件数を減らしました。

一方、水産については、北海道から神奈川までの太平洋側で漁獲される近海物については、漁獲域が変更になるごとに検査を行い、北太平洋の一部に検査範囲を拡大しました。

継続的にパルシステムで放射能を計測することで、生産者を含めて放射能を意識した商品づくりにつながっています。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1027)」(2016/3/28~2017/3/30で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未滿で検出された上位数点です。

原木シイタケ:群馬県みどり市・千葉県成田市ほか 4~39Bq/kg
 セリ:栃木県那須町 25Bq/kg
 ニジマス:栃木県日光市(中禅寺湖) 70Bq/kg
 ワカサギ:群馬県前橋市(赤城大沼) 34 Bq/kg
 イワナ:岩手県一関市(砂鉄川水系)ほか 8.2~33Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未滿で検出された上位数点です。

ヤマメ:福島県桑折町(阿武隈川水系)ほか 13~67Bq/kg
 イワナ:福島県猪苗代町(阿賀川水系)ほか 8.8~22Bq/kg
 コモンカスベ(海の魚):福島県いわき市 9.2~20Bq/kg
 クロソイ(海の魚):福島県相馬市 20Bq/kg

パルシステムの放射能検査について

● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134,137の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100
しいたけ	100	100	

* 乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

* 乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。

4月の放射能検査状況

4月は14日までの検査で、しいたけから生しいたけ(原木栽培)から1件(6.7Bq/kg)、お料理セットのしいたけおよびしいたけ水煮が2件(3.1、3.6Bq/kg)、検出されました。検出された商品は、すべて自主基準以内の検出でした。乳幼児用食品は、検出下限値を4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	4月	4月の検出内容		4月
青果	14 (0)		卵	0 (0)
しいたけ	3 (3)	生しいたけ(原木栽培) 6.7Bq/kg お料理セットのしいたけ 3.1、3.6Bq/kg	魚介類	18 (0)
その他のきのこ類	3 (0)		飲料水・飲料	6 (0)
米・米飯類	0 (0)		乳幼児用食品	7 (0)
牛乳・乳製品	4 (0)		その他加工食品	83 (0)
肉類	1 (0)		合計	139 (3)

2016年度の放射能検査の状況(2016年4月~2017年3月)

青果	2016年5月に小田原のパレンシアオレンジの3件中1件から3.2Bq/kgが検出されました。2017年2月に常総センターのれんこんで3件中1件(6.1Bq/kg)から放射能が検出されましたが、自主基準内でした。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3.1~13Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)が(3.0~3.5Bq/kg)、ぶなしめじが(3.1Bq/kg)、なめこが(4.4Bq/kg)で、放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2016年産米の検査は26産地67検体の検査を行いました。日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米は、白米で検査を行い不検出でした。 米の検査は全産地終了しました。 * 放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひかりは、不検出が確認されました白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検査を別途行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、まいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。
	<大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および2015年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。
	<その他> 2016年11月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(6.5Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

● 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム134,137それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更		
	新	旧
乳幼児用食品	1	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	3

● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物